



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 カシオ計算機株式会社  
コード番号 6952 URL <https://casio.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樫尾 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務統轄部長 (氏名) 高野 晋

TEL 03-5334-4852

四半期報告書提出予定日 2020年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	40,007	39.5	1,189		1,069		903	
2020年3月期第1四半期	66,078	1.1	7,532	13.9	7,034	15.0	4,903	1.9

(注)包括利益 2021年3月期第1四半期 1,258百万円 ( 22.5%) 2020年3月期第1四半期 1,623百万円 ( 70.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	3.72	
2020年3月期第1四半期	19.97	19.57

(注)2021年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	318,737	198,339	62.2
2020年3月期	334,100	202,539	60.6

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 198,339百万円 2020年3月期 202,539百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		22.50		22.50	45.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)2021年3月期の配当予想額は未定であります。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100,000	31.4	1,000	94.0	1,000	93.6	500	96.1	2.06
通期	220,000	21.6	6,000	79.4	5,000	82.4	3,000	82.9	12.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	259,020,914 株	2020年3月期	259,020,914 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	16,453,296 株	2020年3月期	16,453,020 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	242,567,785 株	2020年3月期1Q	245,574,629 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

1.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2.決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における内外経済は、長期化する米中貿易摩擦の影響に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による各国の都市封鎖により、企業活動が大きく制限されました。その後、中国では経済活動の再開により徐々に回復が見られたものの、米国や欧州では雇用・所得環境の悪化により消費が減速し、景気が大幅に下押しされるなど各国経済に深刻な影響を及ぼしました。

日本でも4月に緊急事態宣言が発令され、個人生活、企業活動が制限されたことや、海外経済悪化の影響から内外需ともに大きく落ち込んだ上、インバウンド需要の消失により極めて厳しい状況となりました。

この環境下、当第1四半期連結累計期間の売上高は、コンシューマが351億円、システムが37億円、その他が10億円で400億円となりました。

時計は全世界的に実店舗販売が落ち込み減収となる一方で、ECでの販売は拡大。また、「G-SHOCK」の心拍計、GPS機能を搭載した新ラインG-SQUADが好調に推移しました。経済活動が再開した中国においては、5月以降、実店舗、EC双方で急速な回復を見せました。楽器は「巣ごもり需要」で日・米・欧を中心に「Slim & Smart」モデルが大幅に売上拡大し、増収となりました。電子辞書は学校の再開により高校生モデルの学校での販売が復調する一方で、シニア向け、その他学生向けモデルなどが消費の冷え込みの影響を受け、減収となりました。システムはコロナ影響による需要減退で減収となりました。

営業利益は、各種コストダウンを進めたものの、全体的な売上減に伴い利益が減少した結果、コンシューマが24億円、システムが△17億円、その他が0.6億円、調整額が△19億円で△11億円となりました。

また、経常利益は△10億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は△9億円、1株当たり四半期純利益(EPS)は△3円72銭となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少などにより、前連結会計年度末比153億円減少の3,187億円となりました。純資産は、前連結会計年度末比42億円減少の1,983億円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.6ポイント増の62.2%に改善されました。

当グループは今後も引き続き事業資産の効率的運営の徹底を図り、安定的かつ強靱な財務体質の構築に取り組みます。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により予断を許さない状況にあり、現時点では一部において緩やかな経済活動再開の動きがみられる一方で、再度感染拡大に転じる国や地域もあり、収束には時間を要するものと思われまます。

このような事業環境の下、現時点で入手可能な情報及び、当第1四半期連結累計期間の業績並びに現時点における第2四半期以降の見通しから、2021年3月期の業績見通しは、以下の通りです。

## (連結業績見通し)

売上高	2,200億円 (前期比 △21.6%)
営業利益	60億円 (前期比 △79.4%)
経常利益	50億円 (前期比 △82.4%)
親会社株主に帰属する当期純利益	30億円 (前期比 △82.9%)

(注) 業績見通しについて

- ①為替水準は1 US \$ = 108円、1ユーロ = 118円を想定しております。
- ②業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	71,696	84,771
受取手形及び売掛金	33,701	24,594
有価証券	48,000	33,000
製品	36,008	41,080
仕掛品	6,324	6,582
原材料及び貯蔵品	10,818	12,777
その他	21,330	7,355
貸倒引当金	△491	△514
流動資産合計	227,386	209,645
固定資産		
有形固定資産		
土地	33,551	33,551
その他(純額)	26,029	25,388
有形固定資産合計	59,580	58,939
無形固定資産		
	8,459	8,396
投資その他の資産		
投資有価証券	21,077	24,407
退職給付に係る資産	7,924	8,109
その他	9,737	9,339
貸倒引当金	△63	△98
投資その他の資産合計	38,675	41,757
固定資産合計	106,714	109,092
資産合計	334,100	318,737

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,603	16,544
短期借入金	186	155
1年内返済予定の長期借入金	25,000	25,000
未払法人税等	1,454	1,303
製品保証引当金	762	757
事業構造改善引当金	918	832
その他	35,145	31,418
流動負債合計	87,068	76,009
固定負債		
長期借入金	37,847	37,890
事業構造改善引当金	860	860
退職給付に係る負債	1,105	1,112
その他	4,681	4,527
固定負債合計	44,493	44,389
負債合計	131,561	120,398
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,042	65,042
利益剰余金	118,347	111,986
自己株式	△24,875	△24,875
株主資本合計	207,106	200,745
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,455	6,801
為替換算調整勘定	△7,490	△7,550
退職給付に係る調整累計額	△1,532	△1,657
その他の包括利益累計額合計	△4,567	△2,406
純資産合計	202,539	198,339
負債純資産合計	334,100	318,737

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	66,078	40,007
売上原価	36,722	23,042
売上総利益	29,356	16,965
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	8,108	7,369
その他	13,716	10,785
販売費及び一般管理費合計	21,824	18,154
営業利益又は営業損失(△)	7,532	△1,189
営業外収益		
受取利息	194	76
為替差益	—	129
その他	53	47
営業外収益合計	247	252
営業外費用		
支払利息	62	58
為替差損	553	—
その他	130	74
営業外費用合計	745	132
経常利益又は経常損失(△)	7,034	△1,069
特別利益		
固定資産売却益	8	2
投資有価証券売却益	486	—
特別利益合計	494	2
特別損失		
固定資産除却損	10	11
投資有価証券評価損	—	44
競争法関連損失	505	—
役員特別功労金	200	—
特別損失合計	715	55
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,813	△1,122
法人税等	1,910	△219
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,903	△903
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,903	△903



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,903	△903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,635	2,346
為替換算調整勘定	△1,502	△60
退職給付に係る調整額	△143	△125
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	△3,280	2,161
四半期包括利益	1,623	1,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,623	1,258
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	58,066	6,654	1,358	66,078	—	66,078
(2) セグメント間の内部 売上高	—	5	1,867	1,872	△1,872	—
計	58,066	6,659	3,225	67,950	△1,872	66,078
セグメント利益 又は損失(△)	10,129	△875	49	9,303	△1,771	7,532

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,771百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,771百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンシューマ	システム	その他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	35,174	3,757	1,076	40,007	—	40,007
(2) セグメント間の内部 売上高	0	6	1,699	1,705	△1,705	—
計	35,174	3,763	2,775	41,712	△1,705	40,007
セグメント利益 又は損失(△)	2,470	△1,776	67	761	△1,950	△1,189

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,950百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,950百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社本社管理部門に係る費用並びに基礎研究に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。